

買い物難民を救え!

移動スーパー

とくしま

T O K U S H I M A R U

とくし丸の概要

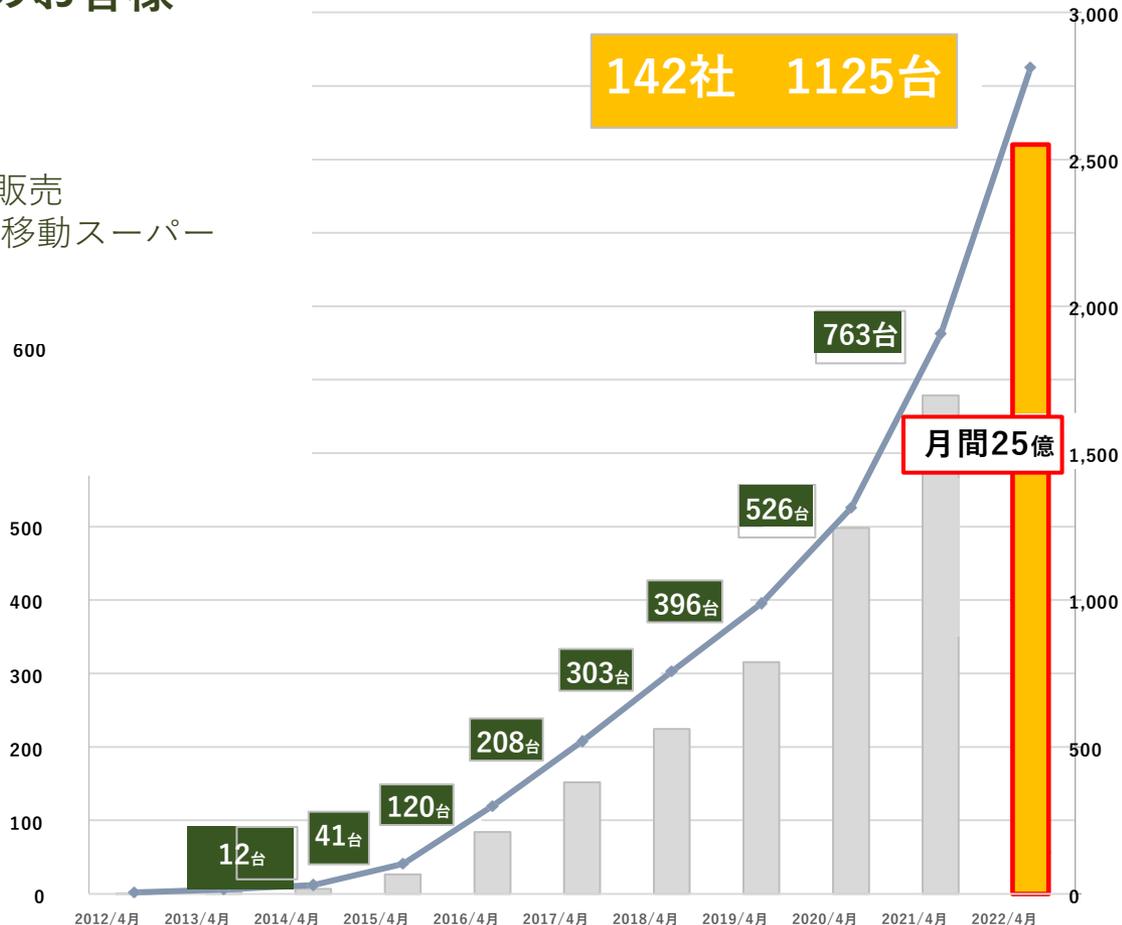
- ✓ 2012年徳島で創業
- ✓ 全国で約1,100台の車両が稼働
- ✓ 1台3コース約150人の定期訪問のお客様
- ✓ 約10万円/日の売上

-顧客の95%は70代後半以降の**後期高齢者**
-400種類1200品を積み込んで、ご自宅の前で販売
-約70名のスタッフで全国のスーパーを対象に移動スーパーの仕組みを提供



稼働台数と流通金額の推移

(2023年4月時点)



なぜとくし丸は広がったのか？

時代	戦後	高度成長期	高齢化社会	超高齢化社会
課題	物が無い	お店が無い	お店に行けない	孤立
対象	国民	主婦	高齢者	後期高齢者
解決手段	行商	大型移動スーパー	小型移動スーパー	巡回移動スーパー



「見て選んで買いたい」
ニーズはなくなるらない。

お店が無い課題

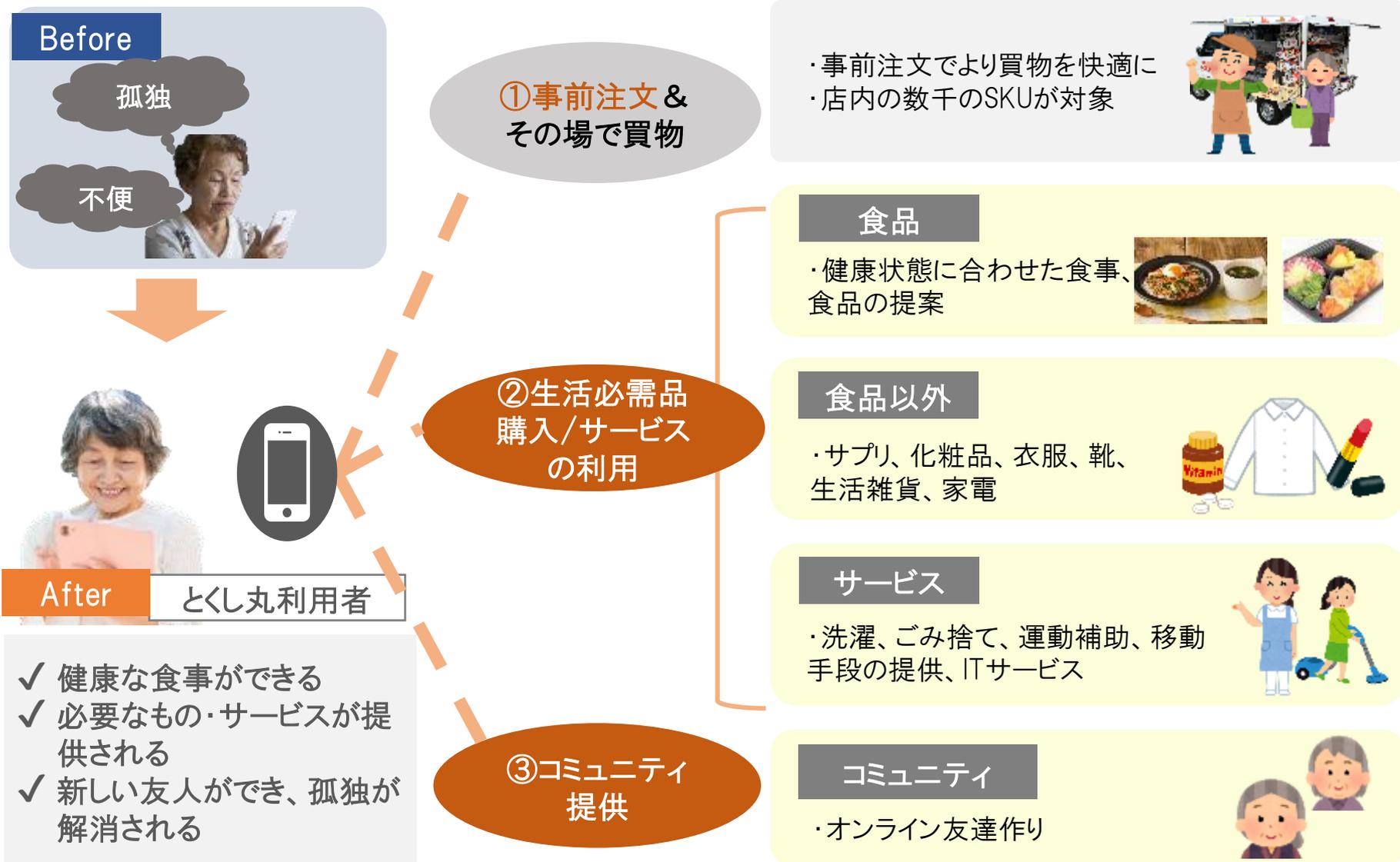
→お店を作ればいい
できるだけ通常店舗と同じ品揃え
広い場所に長時間停車し営業
店舗が増えたことでこの課題は解決

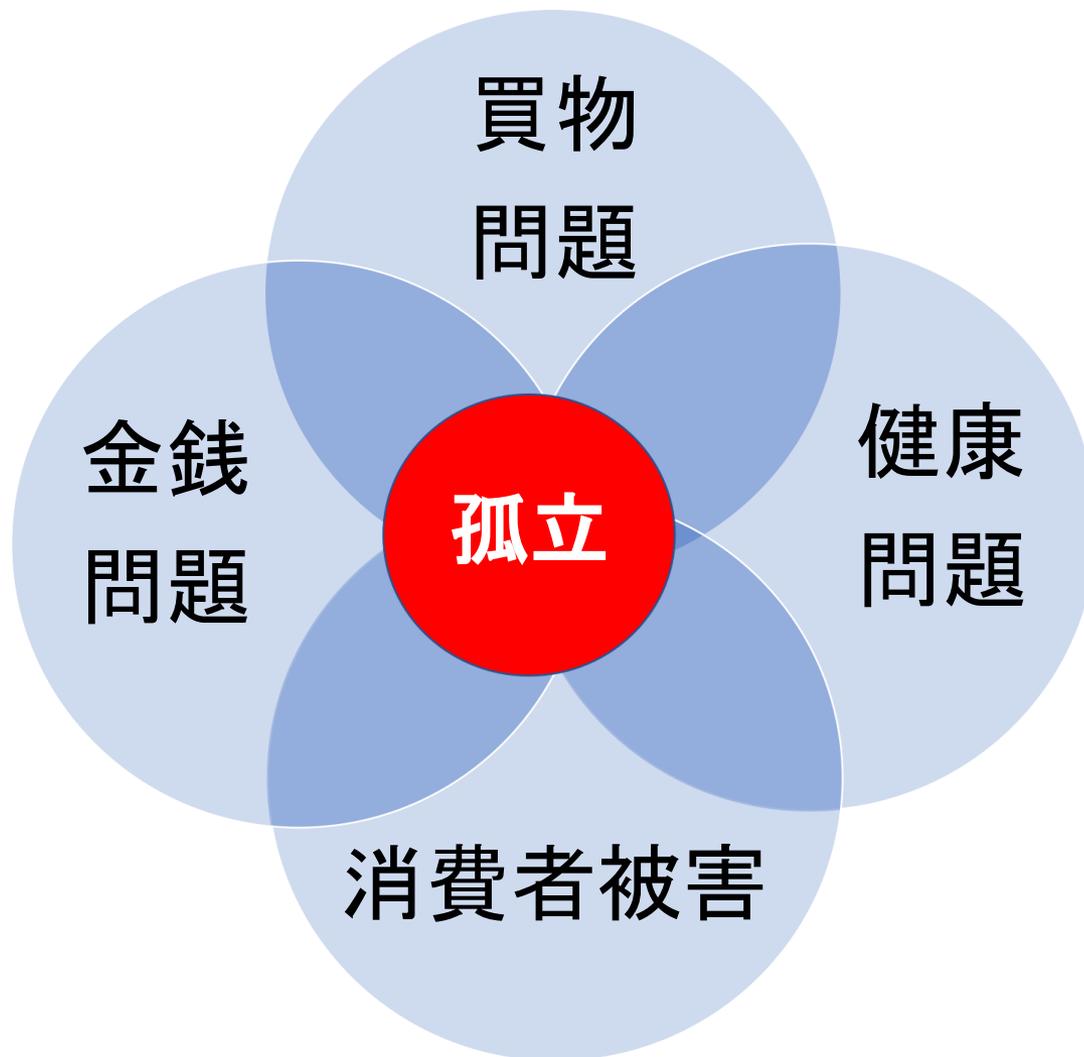
お店に行けない課題

- お客様へ商品をお届け
→宅配・EC・移動スーパー
- お客様を連れてくる
→乗り合いバス

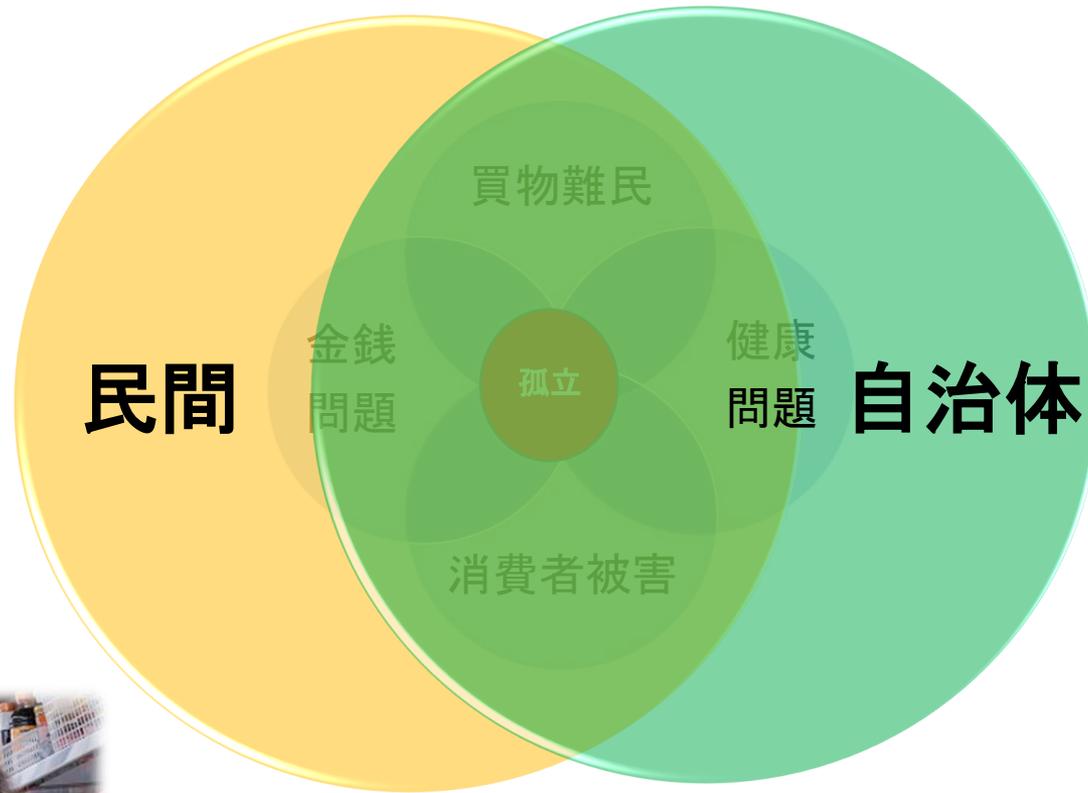
ITリテラシーの向上、物流課題の解決により
”買い物ができない課題”は解決するであろう

これからの戦略





見守り・ネットワーク連携・対応 ～見守らない見守り～



見守り・ネットワーク連携・対応 ～見守らない見守り～

民間

自治体



食料品、日用品の週2回のお届けを通じて、下記を実施します。

健康状態の把握



消費者被害の未然防止、
教育



孤立させない環境の構築



お困りごとの把握

「消費者庁見守りネットワーク」に基づいて、
各機関と連携し課題解決していきます。